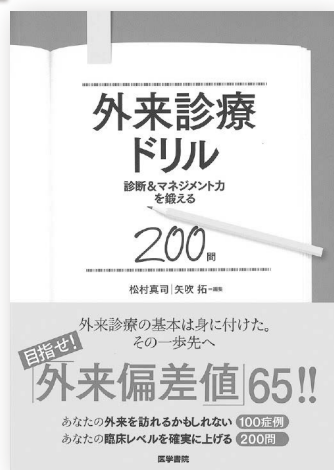


今月の特集関連本 ①



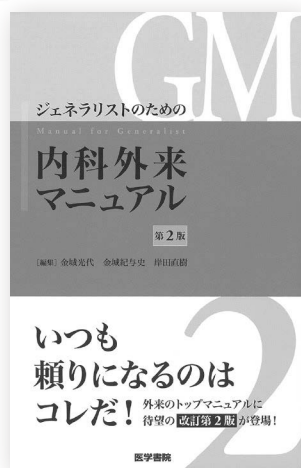
外来診療ドリル

診断 & マネジメント力を鍛える 200 問

松村真司、矢吹 拓＝編

本体 4,200 円＋税／B5 判・212 頁／医学書院／2016

内科系の外来ではコモンな症候・疾患の最新知見やトピックス、稀にだが遭遇しうる症候・疾患の知識、もちかけられる多様な問題へのマネジメント。外来診療に必要な幅広い知識をエビデンスに基づいてアップデートする 1 冊。学び続けることで、外来診療はいつまでも進歩することができる。目指せ！ 外来偏差値 65 !!

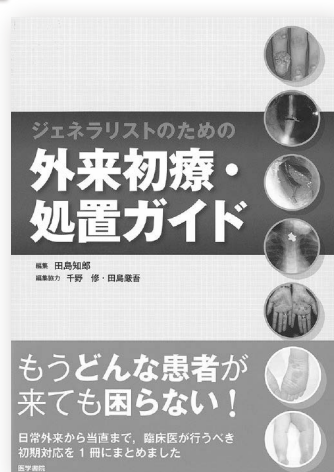
ジェネラリストのための
内科外来マニュアル

第 2 版

金城光代、金城紀与史、岸田直樹＝編

本体 5,400 円＋税／A5 変判・736 頁／医学書院／2017

ナンバーワン・マニュアルとして不動の地位を得た『ジェネラリストのための内科外来マニュアル』（通称：ジェネマニユ）が、内容を大幅にパワーアップした第 2 版！ 診療情報のアップデートに加え、対応する主訴・検査異常の数を大幅に増やし、より幅広い臨床プロブレムに対応できるよう使い勝手を向上。トップジェネラリストならではの外来マネジメントのエッセンスも盛り込まれた、外来で「最も頼りになる 1 冊」。

ジェネラリストのための
外来初療・処置ガイド

田島知郎＝編

千野 修、田島巖吾＝編集協力

本体 8,000 円＋税／B5 判・312 頁／医学書院／2016

臨床医が最低限行うべき初療・外来処置を 1 冊にまとめたガイドブック。豊富な写真・イラストを用いて、診断において見逃してはならない重要症候や、外来でできる治療手技をわかりやすく解説。小児から高齢者、頭のてっぺんから足の爪先まで、患者の年齢・部位を問わずジェネラリストに求められる初期対応を網羅した。これさえ読めば、もうどんな患者が来ても困らない！